

令和4年度公園管理運営士会西日本支部 秋季研修会

公園管理運営士会西日本支部では、今年度の秋季研修会を開催することになりました。

公園管理における指定管理制度も定着してきた感があります。しかし、個別で見ると様々な課題に直面し、苦慮されている実態も見えてきます。

今回は、都市公園以外の公共施設の管理における、地域と連携した様々な取組を展開され、最近注目されている事例についてお話を伺います。今回の研修先は宝塚市立文化芸術センターの指定管理の現場です。

宝塚市立文化芸術センターは、以前の宝塚ファミリーランドの跡地で、その後は「宝塚ガーデンフィールズ」という庭園として親しまれてきました。それがこの度、アートのか場として生まれ変わりました。

文化芸術センターでは、市民の暮らしに感動と出会いのか場を提供するというかことで、「人と自然」をテーマに、庭園を中心としたイベントやワークショップを行うなど、注目すべき管理運営に取り組んでいます。

今回は指定管理者のか方からお話を伺った後に現地見学を行います。ぜひご参加ください。

◆テーマ：宝塚市立文化芸術センターの指定管理について

◆日 時：令和4年11月28日（月）15：00～17：15

◆場 所：宝塚市立文化芸術センター（1階 キューブホール）

〒665-0844 兵庫県宝塚市武庫川町7番64号 TEL：0797-62-6800

JR宝塚駅・阪急宝塚駅から徒歩11分または、阪急宝塚南口駅から徒歩6分

◆次 第：15：00～15：05 開会（支部長挨拶）

15：05～16：05 宝塚市立文化芸術センターの指定管理について

講師：重益 正氏（総括責任者、株式会社GPMO）

大西 聡子氏（植栽管理責任者、株式会社日比谷アメニス）

16：05～17：05 現地視察説明

17：05～17：35 意見交換、質疑応答

17：35 閉会

◆申込み：公園管理運営士会 西日本支部 事務局（株式会社公園マネジメント研究所内）

E-Mail：qpa-kansai@go-park.net

TEL：06-6947-6522 FAX：06-6947-6523

（担当：大槻、森）